

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道338号道路改良工事		
受注者名	野村建設 株式会社		
工事場所	青森県下北郡東通村大字砂子又地内	請負金額	96,433,200円
工期	平成30年10月3日～令和元年9月30日	成績評定点	84点
完成年月日	令和元年7月29日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	太田 尚英	総括監督員	岡 真二
工事内容	施工延長 L=197.3m 道路改良工、舗装工	主任監督員	天内 大聖
		監督員	南 将之進

推薦理由

本工事は、国道338号道路改良事業（砂子又バイパス）の一環として、国道338号東通村砂子又地内において線形不良で視距の悪い区間及び事故危険箇所解消のための現道改良及び視距改良を実施したものである。

（1工区 No.0～No.5 現道改良 2工区 No.15+3.9～No.21+1.2 視距改良）

迂回路のない現道上及び現道脇の工事であり、役場や小中学校及び消防署等の自治体施設・防災施設が付近にある現場条件の中で、1工区及び2工区の工事用車両の出入り等により交通車両を規制するなかで、プレキャスト製品の積極的な利用や使用材料の工夫により現道交通への影響を低減させる取り組みにより施工中における苦情・トラブルなく円滑に工事を完成させた。

以上のように、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄えある下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。御指導いただきました監督職員の皆様並びに関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。

本工事は、一般交通車両の規制を最小限にとどめることを重点目標とし、長年蓄積したノウハウを活かし、様々な工夫を行い施工にあたりました。今後も今回の受賞を励みに、より一層の品質の向上と、徹底した安全管理の推進はもとより、地域を支える使命を担う建設業として郷土の発展に貢献できるよう努力を重ねてまいりたいと存じます。



代表取締役
棟方 和洋



監理技術者
太田尚英

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

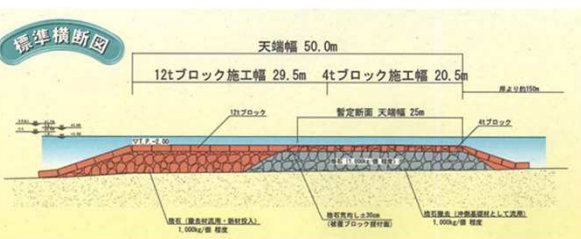
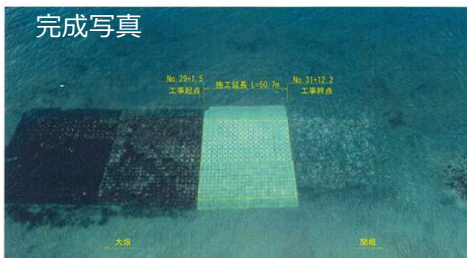
工事名	烏沢海岸侵食対策工事		
受注者名	磯沼建設(株)		
工事場所	むつ市大字烏沢地内	請負金額	105,904,800円
工期	平成31年2月19日～令和元年10月31日	成績評定点	85点
完成年月日	令和元年9月20日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	田中 潔利	総括監督員	本間 康弘
工事内容	人工リーフ工 L=50.7m、海岸コンクリートブロック製作（4t型）N=339個	主任監督員	櫻川 智之
		監督員	戸沼 大

推薦理由

本工事は、25mの暫定天端幅となっていた人工リーフを沖合に25m拡張するもので、施工区域周辺には水産資源が豊富なため、施工前に地元漁協協会のもとウニ・アワビを施工区域外へ移植し、水産資源の保護に努めたほか、水産資源への影響を最小限に留めるために、使用する捨石について、原石山にて洗浄を行い泥を落とした捨石を使用するなど積極的に環境保護に取り組んだ。また、漁協役員会への事前説明や地域住民への回覧板、人工リーフの説明用チラシの配布、イラスト入り説明看板等により漁業者や地域住民への周知を適切に行うとともに、砂浜に作業船のアンカーロープを設置するにあたり、地域住民にわかるように立ち入り制限区域を設けることにより、安全管理及び工程管理を適切に行った。また、コンクリート供試体の取り違い等を防止するためにNETIS登録「品質証明シール」を活用し、品質の確保に努めた。さらに、職場体験として、田名部中学校2学年から3人、むつ工業高校から2人を受入れた。

このように、環境保護、安全管理、工程管理などに優れ、特に地元との調整が優秀であり、他の模範となる工事である。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある下北地域県民局地域整備部長優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様並びにご協力を頂きました地域住民及び漁協関係者の皆様により感謝申し上げます。

この受賞を励みとして、今後も安全・安心を第一に社訓である「人の道」を心に刻み、地域社会に貢献できるよう努力してまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
磯沼 睦夫



監理技術者
田中 潔利

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	田名部川総合流域防災工事		
受注者名	(株)橋本建設工業		
工事場所	むつ市苫生町地内	請負金額	38,632,000円
工期	令和元年10月2日～令和2年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和2年3月16日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	中村 洋平	総括監督員	本間 康弘
工事内容	高水護岸工 L=75.6m、 低水護岸工 L=100.6m	主任監督員	櫻川 智之
		監督員	竹谷 俊

推薦理由

本工事は、漕艇の練習や大会等のイベントで利用される新田名部川ボートコース区間の右岸側において、親水護岸を整備する工事である。

当該工事では、水際での重機作業により、建設重機から河川への油流出が懸念されたため、施工期間中は、油液処理キットを準備し、油流出の際には早急に対応できるよう体制を整えた。安全コンサルタントによる現場パトロールを実施し、安全管理を適切に行った。

漕艇場は、普段は高校生の練習場かつ、年に数回は東北大会や国体予選等の競技場として活用されるため、施工期間が10月末から3月末までに限定される中、地元との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。

以上のことから、本工事は、「環境保全及び安全衛生で他の建設業者の模範として特に顕著な成果を上げたもの」に概要することから、優良工事に推薦するものである。

工事写真等

完成写真



受賞コメント

この度は、下北地域整備部長表彰及び優良技術者表彰を賜り、誠にありがとうございます。

下北地域県民局地域整備部の職員の皆様をはじめ、地域住民の方々のご理解並びに、工事関係各位のご協力に心から感謝と御礼を申し上げます。

この受賞を励みとし、安全・安心なものづくりを目指し、建設業を通し、地域の発展に貢献できるよう社員一丸となって、一層の研鑽と努力を重ねて参りますので、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
橋本 大輔



主任技術者
中村 洋平

令和2年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	川内佐井線道路改良工事		
受注者名	株式会社 浜中土木		
工事場所	むつ市川内町田野沢山国有林地内	請負金額	178,848,800円
工期	平成30年4月25日～令和元年11月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和元年11月25日	推薦公所	下北地域整備部
主任（監理）技術者	坪田 忠雄	総括監督員	岡 真二
工事内容	スノーシェッド下部工 L=81.4m	主任監督員	戸田 厚衛
		監督員	對馬 連太郎

推薦理由

本工事は、冬季間閉鎖となっている（主）川内佐井線において、スノーシェッドや雪崩予防柵等の防雪施設を実施し、冬季間の通行を可能とさせる下北広域避難路確保対策事業の一環として、スノーシェッドの下部工L=81.4mを施工したものである。道路線形上、路面排水が床掘内部へ流入することが想定されたことから、シートやアスカーブ等の設置により路面排水の処理を適切に行うとともに、風化の進んだ掘削法面についても、仮設モルタル吹付を実施することにより土砂の崩落を防止し、作業員の安全性と車両通行帯の確保を図ることができた。また、全ブロック中2ブロックにおいて地盤の支持力不足が判明し、工法の再検討に不測の期間を要したが、本県工事では初となる高耐久マイクロパイル工法（NETIS登録）による杭基礎を追加施工することにより、無事工事を完成させることができた。

以上のように、困難な自然的条件のなか、度重なる施工条件の変化にも速やかに対処できたことに加え、品質出来栄が優れており、他の模範となる優良工事であることから、青森県県土整備部優良工事として推薦するものである。

工事写真等



シート養生とAsカーブ設置



高耐久マイクロパイル工法



工事完成状況

掘削法面への
仮設モルタル吹付

下部工完成状況



全景

受賞コメント

この度は、下北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様、ご協力をいただいた関係各位の皆様には心より御礼申し上げます。

本工事におきましては、度重なる施工条件の変化に対応すべく、監督職員の皆様から協議事項の迅速な回答をいただき、スムーズに施工できたことに感謝申し上げます。

この受賞を励みに、更なる技術力および品質の向上に努め、地域社会へ貢献して参ります。

代表取締役
濱中 省三監理技術者
坪田 忠雄